

出題回数別
過去問題編

第2部

答案用紙

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
3				
5				

第3問 20点

損益計算書

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

(単位：円)

I 売上高		5,805,000	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	()		
2 当期商品仕入高	()		
合 計	()		
3 期末商品棚卸高	()		
差 引	()		
4 ()	()		
5 ()	()	()	
()	()	()	
III 販売費および一般管理費			
1 給料手当	()		
2 退職給付引当金繰入	()		
3 貸倒引当金繰入	()		
4 減価償却費	()		
5 消耗品費	()		
6 ()	()		
7 のれん ()	()	()	
()	()	()	
IV 営業外収益			
1 受取家賃	()		
2 有価証券利息	()	()	
V 営業外費用			
1 ()	()	()	
税引前当期純利益		()	
法人税、住民税および事業税		()	
当期純 ()		()	

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

工程別総合原価計算表

(単位：円)

	第 1 工 程			第 2 工 程		
	原 料 費	加 工 費	合 計	前工程費	加 工 費	合 計
月初仕掛品原価	19,000	5,900	24,900	15,600	1,300	16,900
当月製造費用	105,600	69,600	175,200		64,500	
合 計	124,600	75,500	200,100		65,800	
差引：月末仕掛品原価						
完成品総合原価						

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
3				
4				

第3問 20点

精 算 表

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		修 正 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	416,250							
受 取 手 形	70,000							
売 掛 金	234,000							
売買目的有価証券	149,500							
繰 越 商 品	82,000							
建 物	3,000,000							
備 品	600,000							
建 設 仮 勘 定	800,000							
満期保有目的債券	49,400							
の れ ん	6,000							
未 決 算	200,000							
支 払 手 形		40,000						
買 掛 金		157,000						
前 受 金		30,000						
借 入 金		300,000						
貸 倒 引 当 金		3,700						
建物減価償却累計額		900,000						
備品減価償却累計額		292,800						
資 本 金		3,400,000						
利 益 準 備 金		82,000						
繰 越 利 益 剰 余 金		143,500						
売 上		2,808,000						
有 価 証 券 利 息		1,000						
仕 入	1,926,000							
給 料	600,000							
支 払 保 険 料	15,000							
支 払 利 息	9,850							
	8,158,000	8,158,000						
火 災 損 失								
貸倒引当金 ()								
有価証券評価 ()								
棚 卸 減 耗 損								
商 品 評 価 損								
未 払 金								
減 価 償 却 費								
() 償 却								
() 保 険 料								
() 利 息								
当期純 ()								

第4問 20点

		借方科目	金額	貸方科目	金額
1	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				
2	(1)				
	(2)				

第5問 20点

(1) 当月の直接材料費総額 = 円

(2) 当月の製造間接費総額 = 円

(3) 当月の貢献利益 = 円

(4) 当月の損益分岐点売上高 = 円

(5) 当月の必要売上高 = 円

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
2				
3				

第4問 20点

	工 場 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

	本 社 の 仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

問1

仕 掛 品		(単位：円)
前月繰越 ()	製 品 ()	
直接材料費 ()	次月繰越 ()	
直接労務費 ()		
製造間接費 ()		
()		()

問2

売 上 原 価 = 円

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
4				

第2問 20点

(1)

銀行勘定調整表

平成○年3月31日

当座預金勘定の残高			()
(加算)	[]	()	
	[]	()	()
(減算)	[]	()	
	[]	()	()
銀行残高証明書の残高			()

※ [] には、資料Ⅱにおける番号①～④を記入しなさい。

() には、金額を記入しなさい。

(2) 資料Ⅱ

借方科目	金額	貸方科目	金額

資料Ⅲ

借方科目	金額	貸方科目	金額

※決算整理仕訳は、各行に1組ずつ記入しなさい。

(3)

現金	当座預金

第3問 20点

精 算 表

勘 定 科 目	試 算 表		修 正 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	19,300							
当 座 預 金	32,700							
受 取 手 形	416,800							
売 掛 金	327,200							
繰 越 商 品	384,000							
建 物	900,000							
備 品	300,000							
建 設 仮 勘 定	1,000,000							
の れ ん	240,000							
支 払 手 形		367,900						
買 掛 金		382,300						
貸 倒 引 当 金		8,500						
建物減価償却累計額		324,000						
備品減価償却累計額		100,000						
資 本 金		1,500,000						
利 益 準 備 金		250,000						
繰越利益剰余金		363,300						
売 上		4,173,000						
受 取 家 賃		525,000						
仕 入	3,195,000							
給 料	839,000							
支 払 保 険 料	340,000							
	7,994,000	7,994,000						
()								
売 上 原 価								
商 品 評 価 損								
棚 卸 減 耗 損								
貸倒引当金 ()								
減 価 償 却 費								
売上割戻引当金繰入								
売上割戻引当金								
の れ ん 償 却 額								
() 家 賃								
() 保 険 料								
当期純 ()								

第4問 20点

製造原価報告書

(単位：円)

I	直接材料費		
	月初棚卸高	()	
	当月仕入高	()	
	合計	()	
	月末棚卸高	()	()
II	直接労務費		()
III	製造間接費		
	間接材料費	()	
	間接労務費	()	
	電力料金	()	
	保険料	()	
	減価償却費	()	
	水道料金	()	
	合計	()	
	製造間接費配賦差異	()	()
	当月製造費用		()
	月初仕掛品原価		()
	合計		()
	月末仕掛品原価		()
	当月製品製造原価		()

損益計算書

(単位：円)

I	売上高		42,580,000
II	売上原価		
	月初製品有高	()	
	当月製品製造原価	()	
	合計	()	
	月末製品有高	()	
	原価差異	()	()
	売上総利益		()

(以下略)

第5問 20点

直接原価計算による損益計算書では、売上高から変動費を控除して(①)を計算し、さらに固定費を控除して営業利益を計算する。第1期の①は(②)円、営業利益は(③)円である。一方、全部原価計算によると、第1期の売上総利益は(④)円、営業利益は直接原価計算と同じである。

第2期の営業利益は、直接原価計算によると(⑤)円、全部原価計算によると(⑥)円である。この営業利益の差は、全部原価計算において期末棚卸資産に含まれる(⑦)の分である。

仮に、第2期の製品生産量を3,000個とすると、期末製品在庫量は(⑧)個に増える。このときの営業利益は、直接原価計算によると(⑨)円、全部原価計算によると(⑩)円になる。

MEMO

答案用紙

第134回

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
2				
3				
5				

精 算 表

勘 定 科 目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,019,000							
当座預金	6,300,000							
受取手形	1,500,000							
売掛金	2,500,000							
貸倒引当金		90,000						
売買目的有価証券	1,200,000							
繰越商品	1,960,000							
建物	10,000,000							
建物減価償却累計額		4,500,000						
備品	1,500,000							
備品減価償却累計額		732,000						
支払手形		1,200,000						
買掛金		1,800,000						
資本金		13,000,000						
利益準備金		2,303,000						
繰越利益剰余金		900,000						
売上		48,500,000						
受取配当金		20,000						
有価証券利息		4,000						
仕入	34,900,000							
給料	5,820,000							
広告宣伝費	2,450,000							
保険料	900,000							
支払地代	2,000,000							
	73,049,000	73,049,000						
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
有価証券評価()								
棚卸減耗損								
商品評価損								
() 保険料								
() 有価証券利息								
()								
当期純()								

第4問 20点

問1

月次予算部門別配賦表

(単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門	
		第1製造部	第2製造部	修繕部	倉庫部
部 門 費	345,000	104,000	99,000	78,000	64,000
修 繕 部 費					
倉 庫 部 費					
製 造 部 門 費					

問2

製造間接費—第1製造部

仕 掛 品

諸 口 182,000	仕 掛 品 ()	製造間接費—第1製造部 ()	
	配 賦 差 異 ()	製造間接費—第2製造部 ()	
182,000	182,000		

製造間接費—第2製造部

諸 口 144,500	仕 掛 品 ()
配 賦 差 異 ()	
()	()

第5問 20点

問1 固定製造間接費の標準配賦率 = 円/時間

問2 当月の標準配賦額 = 円

問3 製造間接費総差異 = 円 (有利・不利 差異)

予 算 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

能 率 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

操 業 度 差 異 = 円 (有利・不利 差異)

(注) () 内の「有利」または「不利」を○で囲むこと。

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

全部原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
売上原価	()
配賦差異	()
売上総利益	()
販売費	()
一般管理費	()
営業利益	<u>394,400</u>

直接原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
変動売上原価	()
変動製造マージン	()
変動販売費	()
貢献利益	()
固定費	()
営業利益	()

第1問 各4点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
3				
4				
5				

第2問 20点

問1

銀行勘定調整表

平成26年3月31日

(単位：円)

銀行の残高証明書の残高	()		
加算： []	()		
減算： []	()		
[]	()		
[]	()	()
企業の当座預金勘定の残高	()		

問2

	企業側の修正仕訳			
	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				
③				
④				

問3

貸借対照表に計上される当座預金の金額	¥
--------------------	---

損益計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位：円)

I 売上高		()	
II 売上原価			
1 期首商品棚卸高	()		
2 当期商品仕入高	()		
合計	()		
3 期末商品棚卸高	()		
差引	()		
4 棚卸減耗損	()		
5 ()	()	()	
()		()	
III 販売費及び一般管理費			
1 給料	()		
2 旅費交通費	()		
3 水道光熱費	()		
4 保険料	20,000		
5 消耗品費	()		
6 減価償却費	()		
7 () 償却	()		
8 貸倒引当金繰入	()		
9 退職給付費用	()	()	
()		()	
IV 営業外収益			
1 受取利息		()	
V 営業外費用			
1 支払利息	()		
2 ()	()	()	
経常利益		()	
VI 特別利益			
1 ()		()	
VII 特別損失			
1 災害損失		1,500	
税引前当期純利益		()	
法人税、住民税及び事業税		()	
()		()	

第4問 20点

製造原価報告書

(単位：円)

I 材 料 費		
1. 期首材料棚卸高	120,000	
2. 当期材料仕入高	()	
合 計	()	
3. 期末材料棚卸高	()	()
II 労 務 費		
1. 賃 金	()	
2. 給 料	()	()
III 経 費		()
合 計		()
製造間接費配賦差異		()
当期総製造費用		()
期首仕掛品棚卸高		()
合 計		()
期末仕掛品棚卸高		()
当期製品製造原価		<u>19,700,000</u>

仕 掛 品		(単位：円)
前期繰越 ()	当期完成高 ()	
直接材料費 8,295,000	次期繰越 ()	
直接労務費 ()		
製造間接費 ()		
()	()	

第5問 20点

組別総合原価計算表

(単位：円)

	X 製 品		Y 製 品	
	直接材料費	加 工 費	直接材料費	加 工 費
月初仕掛品原価	451,000	129,400	—	—
当月製造費用	2,370,000		1,545,000	
合 計	2,821,000		1,545,000	
月末仕掛品原価			—	—
完成品総合原価			1,545,000	

損 益 計 算 書

(単位：円)

I 売 上 高		7,520,000
II 売 上 原 価		
1. 月 初 製 品 棚 卸 高	()	
2. 当 月 製 品 製 造 原 価	()	
合 計	()	
3. 月 末 製 品 棚 卸 高	()	()
売 上 総 利 益		()

MEMO

答案用紙

第137回

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 18点

株主資本等変動計算書

自平成25年4月1日 至平成26年3月31日

(単位：千円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計
当 期 首 残 高	40,000	5,000	0	5,000
当 期 変 動 額				
剰余金の配当等				
新株の発行	()	()		()
吸収合併	()	()	()	()
当期純利益				
当期変動額合計	()	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()	()

下段へ続く

上段より続く

	株 主 資 本					
	利益準備金	利 益 剰 余 金				株 主 資 本 合 計
		そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計	
		新 築 積 立 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金		
当 期 首 残 高	2,000	0	300	6,000	()	()
当 期 変 動 額						
剰余金の配当等	()	()		()	()	()
新株の発行						()
吸収合併						25,600
当期純利益				()	()	()
当期変動額合計	()	()	0	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	300	()	()	()

第3問 22点

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	()
売掛金	()	短期借入金	()
商品	()	未払金	()
前払費用	()	未払法人税等	()
()	()	未払費用	()
貸倒引当金	△()	流動負債合計	()
流動資産合計	()	II 固定負債	
II 固定資産		()	()
有形固定資産		退職給付引当金	()
建物	()	固定負債合計	()
減価償却累計額	() ()	負債合計	()
備品	()	純資産の部	
減価償却累計額	() ()	I 資本金	()
()	()	II 資本準備金	()
有形固定資産合計	()	III 利益剰余金	
無形固定資産		利益準備金	()
()	()	()	()
無形固定資産合計	()	利益剰余金合計	()
固定資産合計	()	純資産合計	()
資産合計	()	負債及び純資産合計	()

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	原 料 費	加 工 費	合 計
月初仕掛品原価	1,600,000	749,500	2,349,500
当月製造費用	7,520,000	7,573,700	15,093,700
合 計	9,120,000	8,323,200	17,443,200
差引：月末仕掛品原価	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()

問2

総合原価計算表

(単位：円)

	原 料 費	加 工 費	合 計
月初仕掛品原価	1,600,000	749,500	2,349,500
当月製造費用	7,520,000	7,573,700	15,093,700
合 計	9,120,000	8,323,200	17,443,200
差引：月末仕掛品原価	()	()	()
完成品総合原価	()	()	()

MEMO

答案用紙

第138回

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

問1	¥	問2	¥	問3	¥
----	---	----	---	----	---

問4

備 品

日付			摘要	借方	日付			摘要	貸方
26	1	1	前期繰越		26	1	1		
						12	31		

備品減価償却累計額

日付			摘要	借方	日付			摘要	貸方
26	1	1			26	1	1	前期繰越	
	12	31				12	31		

問5	¥	問6	¥
----	---	----	---

第3問 20点

貸借対照表

平成26年3月31日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	1,455,000
受取手形	()	買掛金	1,537,000
貸倒引当金	() ()	未払()	()
売掛金	()	未払法人税等	()
貸倒引当金	() ()	未払費用	()
()	()	流動負債合計	()
未収入金	()	II 固定負債	
前払費用	()	長期借入金	9,000,000
未収収益	()	退職給付引当金	()
流動資産合計	()	固定負債合計	()
II 固定資産		負債の部合計	()
建物	()	純資産の部	
減価償却累計額	() ()	資本金	10,000,000
備品	()	利益準備金	1,500,000
減価償却累計額	() ()	繰越利益剰余金	()
固定資産合計	()	純資産の部合計	()
資産の部合計	()	負債・純資産合計	()

区分式損益計算書に表示される利益

① 売上総利益	¥
② 営業利益	¥
③ 経常利益	¥
④ 当期純利益	¥

第4問 20点

問1 予算部門別配賦表 (単位：円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部	第2製造部	修繕部	材料倉庫部	工場事務部
部門費	138,720,000	65,760,000	48,960,000	9,000,000	7,000,000	8,000,000
修繕部費						
材料倉庫部費						
工場事務部費						
製造部門費						

第1製造部の予定配賦率 = 円/時間第2製造部の予定配賦率 = 円/時間

問2 製造間接費 (第1製造部) (単位：円)

実際発生額	6,000,000	予定配賦額	()
予算差異	()	操業度差異	()
	()		()

第5問 20点

問1 直接原価計算による損益計算書 (単位：円)

売上高	()
変動売上原価	()
変動製造マージン	()
変動販売費	()
貢献利益	()
製造固定費	()
固定販売費および一般管理費	()
営業利益	()

問2 当期の損益分岐点の売上高 = 円問3 営業利益140,000円を達成するための売上高 = 円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

(1)

仕 訳 日 計 表
平成27年6月1日

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
		現 金		
	(受 取 手 形	(
	省	売 掛 金	省	570,000
		未 収 入 金		
		()		
		支 払 手 形		80,000
		買 掛 金		
150,000		未 払 金		
		借 入 金		70,000
		売 上		
	略	仕 入	略	
		支 払 手 数 料		
		固定資産売却損		

(2)

総 勘 定 元 帳

受 取 手 形

支 払 手 形

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省	89,000		借	89,000
	〃 仕訳日計表	略			〃	
	〃 〃			53,000	〃	

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		52,000	貸	52,000
	〃 仕訳日計表	略			〃	
	〃 〃				〃	

(3)

仕 入 先 元 帳

北 陸 商 店

東 海 商 店

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		218,000	貸	218,000
	〃 出金伝票	略			〃	153,000
	〃 振替伝票				〃	
	〃 〃				〃	

平成 27年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借/ 貸	残 高
6	1 前月繰越	(省		155,000	貸	155,000
	〃 出金伝票	略			〃	
	〃 振替伝票			260,000	〃	
	〃 〃				〃	

第3問 20点

損益計算書

自平成26年4月1日 至平成27年3月31日

(単位：円)

I	売上高		()	
II	売上原価			
1	期首商品棚卸高	()		
2	当期商品仕入高	()		
	合計	()		
3	期末商品棚卸高	()		
	差引	()		
4	棚卸減耗損	()		
5	()	()	()	
	()		()	
III	販売費及び一般管理費			
1	給料	()		
2	旅費交通費	()		
3	水道光熱費	()		
4	通信費	()		
5	保険料	120,000		
6	減価償却費	()		
7	()償却	()		
8	()繰入	()		
9	貸倒損失	()		
10	退職給付費用	()	()	
	()		()	
IV	営業外収益			
1	受取利息	()		
2	()	()	()	
V	営業外費用			
1	支払利息		()	
	()		()	
VI	特別利益			
1	()		()	
VII	特別損失			
1	()		()	
	税引前当期純利益		()	
	法人税、住民税及び事業税		()	
	()		()	

第4問 20点

問1

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				

問2

月次損益計算書(一部)

(単位：円)

I 売 上 高		()
II 売 上 原 価		
当月製品製造原価	()	
月末製品棚卸高	()	
標準売上原価	()	
原 価 差 異	()	()
売上総利益		()

第5問 20点

月 末 仕 掛 品 原 価 = 円

完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 A の 完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 B の 完 成 品 総 合 原 価 = 円

等 級 製 品 C の 完 成 品 総 合 原 価 = 円

MEMO

答案用紙

第140回

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第3問 20点

精 算 表

日商株式会社

平成27年3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		修 正 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
当 座 預 金	195,000							
受 取 手 形	80,000							
売 掛 金	130,000							
繰 越 商 品	41,000							
消 耗 品	15,000							
仮 払 消 費 税	165,200							
建 物	3,000,000							
備 品	400,000							
の れ ん	144,000							
支 払 手 形		63,000						
買 掛 金		120,000						
仮 受 消 費 税		169,600						
借 入 金		800,000						
退 職 給 付 引 当 金		380,000						
貸 倒 引 当 金		9,200						
建 物 減 価 償 却 累 計 額		490,000						
備 品 減 価 償 却 累 計 額		144,000						
資 本 金		1,500,000						
利 益 準 備 金		150,000						
繰 越 利 益 剰 余 金		48,820						
売 上		2,120,000						
仕 入	1,150,000							
給 料	660,000							
支 払 保 険 料	4,920							
支 払 利 息	9,500							
	5,994,620	5,994,620						
貸 倒 損 失								
貸 倒 引 当 金 繰 入								
棚 卸 減 耗 損								
商 品 評 価 損								
消 耗 品 費								
()								
減 価 償 却 費								
() 償 却								
() 利 息								
退 職 給 付 費 用								
() 保 険 料								
当 期 純 ()								

第4問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 20点

問1 万円

問2 万円

問3 %

問4 万円

問5 万円

第1問 20点

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 20点

株主資本等変動計算書

自平成26年4月1日 至平成27年3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金
当 期 首 残 高	10,000,000	540,000	150,000
当 期 変 動 額			
新 株 の 発 行	()	()	
剰 余 金 の 配 当		()	△()
別 途 積 立 金 の 積 立 て			
吸 収 合 併	()	()	()
当 期 純 利 益			
当 期 変 動 額 合 計	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()

(下段へ続く)

(上段より続く)

	株 主 資 本			
	利 益 剰 余 金			株 主 資 本 合 計
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	240,000	120,000	950,000	12,000,000
当 期 変 動 額				
新 株 の 発 行				()
剰 余 金 の 配 当	()		△()	△()
別 途 積 立 金 の 積 立 て		()	△()	—
吸 収 合 併				()
当 期 純 利 益			()	()
当 期 変 動 額 合 計	()	()	()	()
当 期 末 残 高	()	()	()	()

第3問 20点

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	短期借入金	()
受取手形	()	支払手形	()
売掛金	()	買掛金	()
商品	()	未払金	()
前払費用	()	未払費用	()
()	()	()	()
貸倒引当金	(△)	賞与引当金	()
流動資産合計	()	流動負債合計	()
II 固定資産		II 固定負債	
有形固定資産		()	()
建物	()	固定負債合計	()
建物減価償却累計額	(△)	負債合計	()
備品	()		
備品減価償却累計額	(△)	純資産の部	
土地	()	I 資本金	()
有形固定資産合計	()	II 資本準備金	()
無形固定資産		III 利益剰余金	
商標権	()	利益準備金	()
無形固定資産合計	()	()	()
投資その他の資産	()	利益剰余金合計	()
()	()	純資産合計	()
投資その他の資産合計	()		
固定資産合計	()	負債及び純資産合計	()
資産合計	()		

第4問 20点

問1

借方科目	金額	貸方科目	金額

問2

借方科目	金額	貸方科目	金額

問3

円（ 有利差異 ・ 不利差異 ）

(有利差異・不利差異) のいずれかを○で囲みなさい。

問4

予算差異	円（ 有利差異 ・ 不利差異 ）
能率差異	円（ 有利差異 ・ 不利差異 ）
操業度差異	円（ 有利差異 ・ 不利差異 ）

(有利差異・不利差異) のいずれかを○で囲みなさい。

第5問 20点

第1工程月末仕掛品の原料費 = 円

第1工程月末仕掛品の加工費 = 円

第2工程月末仕掛品の前工程費 = 円

第2工程月末仕掛品の加工費 = 円

第2工程完成品総合原価 = 円